



植竹中だより

さいたま市立植竹中学校

学校教育目標：「ひと」とともに生きる生徒の育成

『ひと』とともに生きる生徒の育成

～楽しく学び 心を耕し 夢と希望のあふれる学校～

校長 福島 博子

あたたかな春の陽射しに包まれて、300名の新入生を迎え、平成31年度がスタートしました。

さて、4月1日、新しい元号「令和」が、発表されました。万葉集からの出典であり、「人々が美しく、心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」という意味があり、また、厳しい寒さの後に春の訪れを告げ、見事に咲き誇る梅の花のように、一人ひとりの日本人が明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることができる。そうした日本でありたいとの願いを込めた」との選定理由も併せて発表されました。

今年第67回の入学式を迎えた本校もまた、『ひと』とともに生きる生徒の育成」を念頭に、「楽しく学び 心を耕し 夢と希望のあふれる学校、家庭・地域から信頼され 安全で安心な学校」を目指しております。まさに、「令和」の趣旨と軌を一にしているところであり、生徒一人ひとりが個性あふれる「花」を咲かせることができるよう、教職員一同心を合わせて教育活動を展開してまいります。保護者・地域の皆様におかれましては、今年度も本校教育活動へのお力添えをどうぞよろしくお願い申し上げます。

「ひと」とともに生きる生徒の育成

<具体目標> 確かな考え・深い思いやり・高い意欲

目指す生徒像

- ① 学習規律が確立している生徒
- ② 基礎学力を身に付けている生徒
- ③ 思考力・判断力のある生徒
- ④ 表現力のある生徒

<確かな考え>

- ① ひとを思いやる心をもって発言や行動ができる生徒
- ② ルールを守り礼儀正しい生徒
- ③ 自他の健康や安全にも配慮できる生徒
- ④ 感動できる感性豊かな生徒

<深い思いやり>

- ① あいさつや返事がしっかりできる生徒
- ② 夢の実現に向けて、個性をのばす生徒
- ③ 進んで仲間づくり・体力づくりに努める生徒

<高い意欲>

- <目指す学校像>
- 楽しく学び 心を耕し 夢と希望のあふれる学校
 - 家庭・地域から信頼され 安全で安心な学校

